

衛生検査課

・ 検査業務

食品衛生行政検査、環境衛生行政検査および各行政検診業務に伴う臨床検査、細菌検査を実施している。

1. 食品衛生

丹南、二州、若狭各健康福祉センター管内に流通する食品、容器包装等の安全を期し、収去（行政）検査を年間6対策の計画に従い実施しており、内容は、食品衛生法に基づく食品の理化学検査、食品衛生法・衛生規範および県の衛生指導基準に基づく細菌検査である。

区分	検査内容	
理化学検査	食品の添加物検査	合成保存料、合成甘味料、合成着色料、酸化防止剤、漂白剤、品質保持剤、漂白剤、シアン化合物、酸化防止剤、発色剤、溶出試験等
	容器包装の規格検査	溶出試験(重金属、過マンガン酸カリウム消費量、蒸発残留物) 蛍光染料、着色料等
細菌検査	一般細菌数、大腸菌群、大腸菌、腸炎ビブリオ、黄色ブドウ球菌、大腸菌最確数、腸炎ビブリオ最確数、サルモネラ、クロストリジウム、容器包装詰加圧加熱食品恒温試験、容器包装詰加圧過熱細菌試験等	

2. 環境衛生

廃棄物最終処分場排水処理施設の効果的維持管理および、環境行政における不適正事案件発生時の水質検査(環境水、湧水、浴槽水等)を実施している。検体は廃棄物最終処分場の放流水、汚泥、河川水、湧水、循環式浴槽水などについて理化学検査、細菌検査を行っている。

区分	検査内容	
環境水検査	・ 廃棄物最終処分場放流水 ・ その他一般排水の水質等 ・ 浴槽水検査	< 理化学検査 > COD、BOD、pH値、SS、透視度、全窒素、硝酸性窒素、含水率、熱灼残留物、電気伝導率、塩素イオン、濁度 過マンガン酸カリ消費量等 < 細菌学検査 > 大腸菌群、レジオネラ属菌等
	・ 水道法第4条に基づく井戸水の水質等	濁度、色度、臭気、味、pH値、残留塩素、硝酸性および亜硝酸性窒素、塩素イオン、過マンガン酸カリウム消費量 硬度、鉄、蒸発残留物、一般細菌数、大腸菌等

3. 臨床検査

(1) 被爆者検診等に伴う検査

健康診断等において、次の項目(尿検査は当センターが担当)を受け付けるが、平成15年7月から検査業務は民間検査機関へ委託となった。

区分	検査内容
尿検査	蛋白、糖、潜血、ウロビリノーゲン等
生化学検査	G T、G P T、 G T P、C R P、H b A 1 c 等
血液検査	赤血球数、白血球数、ヘモクロピン、ヘマトクリット、血小板数等

(2) 感染症細菌検査

感染症行政に伴う赤痢菌・チフス菌・パラチフス菌・腸管出血性大腸菌 0-157等の検査を実施。

(3) 喀痰検査

(4) H I V 迅速検査

4. 苦情処理検査

食品、環境水等の安全に対する一般住民からの苦情、相談等の発生時の苦情検査の実施。

5. 各種データ(データ数は管内(敦賀市、美浜町、若狭町(旧三方町)の合算数))

1. 食品衛生関係検査実施状況

(1) 行政収去検査

(2) 食品、容器包装等行政検査

2. 環境衛生関係検査状況

(1) 放流水、河川水、汚泥検査

(2) 井戸水、地下水、湧水検査

(3) 浴槽水検査(循環式浴槽)

・二州管内、若狭管内、丹南管内

3. 臨床検査状況

・血液検査(被爆者検診)

・尿検査(被爆者検診)

・便検査(感染症事業等)

・喀痰検査(二州健康福祉センター、若狭健康福祉センター)

・H I V 迅速検査

4. 苦情処理検査

1. 食品衛生関係検査実施状況

(1) 行政収去検査

		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
春の行楽地食品衛生対策 対象食品：土産物食品	二 州	11	11	11
	若 狭	11	10	10
	丹 南	0	0	0
	合 計	22	21	21
	検査延項目数	121	137	105
食品等の夏期一斉取締り 対象食品：食品全般	二 州	55	50	46
	若 狭	48	5	43
	丹 南	8	8	8
	合 計	111	103	97
	検査延項目数	305	263	261
秋の行楽地食品衛生対策 対象食品：土産物食品	二 州	11	10	10
	若 狭	11	10	10
	丹 南	0	0	0
	合 計	22	20	20
	検査延項目数	124	87	73
食品添加物表示対策 対象食品：食品全般	二 州	4	4	5
	若 狭	4	4	5
	丹 南	0	0	0
	合 計	8	8	10
	検査延項目数	65	54	57
食品等の年末一斉取締り 対象食品：食品全般	二 州	48	42	46
	若 狭	47	41	42
	丹 南	8	10	0
	合 計	103	93	88
	検査延項目数	356	311	259
容器包装等の検査 対象食品：容器包装 若狭塗り箸	二 州	4	4	4
	若 狭	18	21	28
	丹 南	0	0	0
	合 計	22	25	32
	検査延項目数	52	58	72
合 計	二 州	133	121	122
	若 狭	139	131	138
	丹 南	16	18	8
	合 計	288	270	268
	検査延項目数	1,023	910	827

(2) 食品、容器包装等行政検査

		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
総 合 検 体 数		266	270	268
細菌検査	一 般 細 菌	168	156	160
	大 腸 菌 群	89	67	68
	大 腸 菌	45	43	39
	腸 炎 ビ ブ リ オ	6	4	5
	黄 色 ブ ド ウ 球 菌	89	82	80
	加 圧 過 熱 食 品 恒 温 試 験	2	2	1
	加 圧 過 熱 食 品 細 菌 試 験	2	2	1
	大 腸 菌 最 確 数	2	2	2
	腸 炎 ビ ブ リ オ 最 確 数	2	6	6
	サ ル モ ネ ラ	3	3	4
	ク ロ ス ト リ ジ ウ ム	1	1	1
理化検査	合 成 保 存 料	51	38	31
	合 成 甘 味 料	8	4	5
	合 成 着 色 料	475	408	336
	品 質 保 持 剤	0	2	0
	漂 白 剤	9	8	6
	シ ア ン 化 合 物	1	1	1
	酸 化 防 止 剤	4	4	4
	ニコチン酸・ニコチン酸アミド	9	6	0
	亜 硝 酸 根	5	7	3
容 器 包 装 溶 出 検 査	52	58	72	
そ の 他	0	0	2	
検 査 延 項 目 数	1,023	910	827	

2. 環境衛生関係検査状況

(1) 放流水、河川水、汚泥検査

			平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
検査項目	C	O D	553	290	281
	B	O D	47	48	47
	p	H	553	290	288
	全	窒素	24	86	36
	塩素イオン		20	2	20
	含水率		10	12	12
	S	S	19	26	24
	透視度		553	289	288
	硝酸性窒素		0	292	0
	電気伝導率		553	0	288
	その他		0	0	0
	検査延項目数		2,332	1,335	1,284

(2) 井戸水、地下水、湧水検査

			平成 19 年度	平成 20 年度
検査項目	一般細菌数		38	46
	大腸菌		38	46
	電気伝導率		24	0
	p	H	20	0
	臭	気	20	0
	色	度	20	0
	濁	度	20	0
	硝酸性及び亜硝酸性窒素		36	0
	塩素イオン		60	0
	硬	度	20	0
	蒸発残留物		20	0
	遊離炭酸		20	0
	検査延項目数		316	92

平成 19 年度より始まる

(3) 浴槽水検査 (循環式浴槽)

二州管内

		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
検査項目	レジオラ属菌	16	40	25
	大腸菌群	16	40	25
	過マンガン酸カリウム消費量	16	40	25
	濁度	16	40	25
	レジオネラ型別血清凝集	6	7	7
	検査延項目	70	167	107
	検体数	16	40	25

若狭管内

		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
検査項目	レジオラ属菌	19	20	15
	大腸菌群	19	20	15
	過マンガン酸カリウム消費量	19	20	15
	濁度	19	20	15
	レジオネラ型別血清凝集	7	4	3
	検査延項目	83	84	63
	検体数	19	20	15

丹南管内

		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
検査項目	レジオラ属菌	24	27	18
	大腸菌群	24	27	18
	過マンガン酸カリウム消費量	24	27	18
	濁度	24	27	18
	レジオネラ型別血清凝集	11	7	5
	検査延項目	107	115	72
	検体数	24	27	18

3 . 臨床検査状況 血液検査 (被爆者検診)

		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
赤血球数		15	18	16
白血球数		15	18	16
ヘモグロビン		15	18	16
ヘマトクリット		15	18	16
血小板数		15	18	16
血沈		15	18	0
その他		0	0	0
検査延項目数		90	108	80

尿検査（被爆者検診）

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
蛋 白	15	17	16
糖	15	17	16
潜 血	15	17	16
ウロビリノーゲン	15	17	16
検査延項目数	60	68	64

便検査（感染症事業等）

平成 18、19、20 年度は実績なし

喀痰検査（二州健康福祉センター）

平成 18、19、20 年度は実績なし

喀痰検査（若狭健康福祉センター）

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
塗 抹	1	0	0
培 養	1	0	0
検査延項目数	2	0	0

H I V 迅速検査

	平成 19 年度	平成 20 年度
検査件数	16	25

平成 19 年度より始まる

4 . 苦情処理検査

	検査材料	検体名	検査項目
平成 18 年度	食品	中国茶	着色料、pH
平成 19 年度	食品	うるめいわし	一般細菌数等
平成 20 年度	なし		